

茨城大学同窓会連合会会報

2019.3
第13号



ホームカミングデー 2018 記念撮影の様子

心をよせあう同窓会に



茨城大学同窓会連合会会長

外山 彬

昨年11月より、同窓会連合会長を務めております教育学部同窓会会長の外山 彬です。どうぞよろしくお願いいたします。日頃より同窓会活動に対し、ご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、我が国においては、急速な人口減少や少子高齢化が進行する中、社会経済のグローバル化や人工知能の進歩、情報通信技術の劇的な進歩など、将来の予測が難しく、変化の激しい時代を迎えています。そのような中、茨城大学では、未来志向の人材育成の推進、海外留学、地域活動、インターンシップなど特色のある制度を導入した主体的人材育成や研究・産学官連携機構を中心に大学ベンチャーの起業や共同研究の拡大を図って国内外のネットワークを強化し、新しい社会との連携を目指す地域の知の拠点として、今後の成果が期待されています。

同窓会連合会としましても、新しい流れを進める取り組みに協力・支援をしていきたいと思っております。今後とも、在学生と茨城大学の飛躍に期待し、各学部同窓会の十分な情報交換により、同窓会活動を展開していきたいと考えます。

茨城大学は、昭和24年5月31日に新制大学として発足し、今年70周年を迎えます。その間、多くの同窓生が各分野で活躍し、社会に貢献してきました。今年、10月26日(土)に、茨城大学創立70周年記念講演会を東京一橋講堂で大学と共催で開催します。同窓生が一堂に会し、懇親を深めながら現在の大学の状況を知ることも意義あるものと考えます。

茨城大学創立70周年を迎えて



茨城大学長

三村 信男

今年、茨城大学創立70周年の年です。あたかも、4月30日には天皇陛下が御退位され、5月1日に皇太子殿下が新天皇に御即位されます。こうして、30年続いた「平成」から次の時代に移る記念すべき年に、本学の創立70周年を祝うのは、大変意義深いことです。

地域と共に歩み我が国社会を支えてきた本学の歴史を振り返りつつ、さらなる発展に向けたビジョンを共有するため、5月25日に創立70周年記念式典を行います。本学は、戦後の復興が大きな課題であった昭和24年に、国立大学を熱望する地域の熱い思いによって設立されました。それから70年、これまでに9万5千人を超える卒業生が巣立ち、様々な分野での活躍によって我が国の産業と文化を支えてこられました。創立70周年記念式典とその後のレセプションは、多くの卒業生の皆様にご出席頂きたいと考えています。また、秋の10月26日には、首都圏を中心に、さらに多くの同窓生の皆様が集う機会として、東京の一ツ橋講堂で創立70周年記念講演会を開催しますので、ご参加頂きたいと思っております。

この他にも、水戸・学生食堂の拡充、日立・正門周辺の景観整備、阿見・新研究棟の建設、さらに学生の学修・生活環境の整備など、多数の記念事業を進めておりますが、これらには同窓生の皆様からの貴重なご寄附を頂いております。この場をお借りして、お礼を申し上げますと共に、さらに多くの皆様のご賛同をお願い申し上げます。

同窓会交流コーナー

文理・人文学部同窓会の近況報告

文理・人文学部同窓会副会長兼幹事長 鈴木 章史

平成 30 年度は、第 14 回総会が 7 月 14 日（土）に三の丸ホテルで会員 60 名の出席のもと開かれました。

この中で、大学基金の社会連携事業や人文社会科学部への寄付金（各 10 万円）、人文社会科学部地域連携講座の経費一部負担協力をしました。また、会則の一部変更により、従来準会員であった学生についても正会員としました。総会後の講演会では、人文学部第 6 回卒業の名誉教授（現 放送大学茨城学習センター所長）の佐藤和夫氏から「子どもの本を集めた人 カール・ホブレッカーの世界から」についてお話しいただきました。その後の懇親会では、同期毎に近況報告等のスピーチとともに記念写真の撮影、景品付のゲーム大会をするなど、終始和やかな雰囲気の中、懐かしい話に盛り上がり、同窓生の親睦交流を図り、盛会裏に終了しました。



第 14 回文理人文学部同窓会総会 全員で校歌斉唱

教育学部同窓会の近況報告

教育学部同窓会幹事長 佐藤 瑛一



教育学部同窓会幹事長
佐藤 瑛一

教育学部同窓会は例年通り総会・代議員会と同窓会報の発行を主な事業として行っています。今年度の総会（隔年開催）は平成 30 年 6 月に開催し、そこで役員の変更を行いました。昭和 40 年代から 40 数年の永きにわたり会長職を務められた堀川賢壽氏が退任され、新しく外山彬氏（11 回卒）が新会長に就任しました。堀川会長の長年にわたるご功績に同窓会員全員が心からのお礼と感謝を申し上げた次第です。その後、堀川前会長が平成 30 年 8 月 26 日に急逝され、一同驚きとともにご冥福を祈りました。

会報第 51 号の発行については、編集会議で今回も特集を組むこととし、そのテーマを「カリキュラム・マネジメントの推進」とし、大学教員・管理職・中堅教員・大学院生等広く執筆を依頼することとしました。

理学部同窓会の近況報告

理学部同窓会副会長 鈴木 忠和

第 7 回総会が平成 30 年 6 月 2 日（土）午後 1 時から理学部第 8 講義室で開催されました。総会では第 6 期（平成 26 年度～平成 29 年度）の 4 年間の常任幹事会の活動報告と会計報告が行われました。また、第 7 期（2018 年度～2021 年度）の活動計画と役員の変更が事務局から提案され、提案通り承認されました。第 7 期同窓会役員は副会長に大橋弘三郎（文理・化学昭和 41 年）氏が新たに就任し、久保田会長他はすべて留任して次期の同窓会活動を執行します。会議終了後、名誉会長の田内広理学部長より大学と学部の現状について講演をいただきました。総会に先立ち、第 21 回幹事会が開催され、平成 29 年度の活動報告と会計監査報告が承認されました。会計報告では同窓会発足以来続いていた赤字状態が解消されたとの報告がありました。



第 7 回総会参加者集合写真（理学部 G 棟正面玄関前）

多賀工業会（工学部同窓会）の近況報告

多賀工業会会長 杉田 龍二

2018年4月に多賀工業会会長を拝命した杉田です。よろしくお願ひ致します。

多賀工業会は1941年に設立され、現在、30,000名を超える会員の多くが国内外で活躍しております。この歴史ある大規模組織の運営にあたり、(1)多賀工業会の認知度向上、(2)財政健全化、(3)楽しく参加できる同窓会、を基本方針にしたいと考えております。

2018年度に実施した主な活動は、(1)5月に多賀工業会会報第61号発行、(2)7月21日に東京で2018年度理事会開催、(3)4月から12月にかけて14支部すべての支部総会開催、(4)11月3日のこうがく祭@日立キャンパスにおいて多賀工業会ブースを設け来場者に工業会をアピール（写真は会員による学生への企業説明の様子）、(5)茨城大学創立70周年記念事業のための募金委員会発足、等であります。



企業説明@こうがく祭の様子

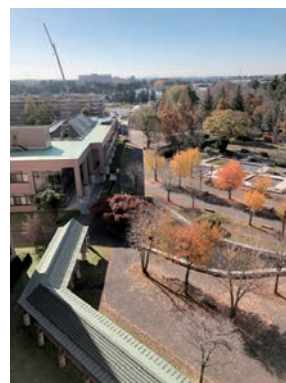
農学部同窓会の近況報告

農学部同窓会幹事長 黒田 久雄

農学部同窓会は、平成30年4月に規約改正を行いました。卒業時の入会を2019年度入学生から入学時に準会員として、教職員を賛助会員（個人）として入会することに変更しました。これにより農学部同窓会は、卒業生と在学学生を結びつけ、農学部の発展および在学学生への支援等に積極的に参加していきます。また新しく作られる「フードイノベーション棟」への教育環境研究整備のため多くの卒業生・企業から寄付金を集める事業を行っています。フードイノベーション棟の完成により国際化や企業との共同研究などさらなる農学部の発展が期待されています。今後も農学部の発展と支援のため皆様のご協力・ご支援をよろしくお願ひします。



フードイノベーション棟の完成予想図



前庭とフードイノベーション棟建設状況（2018年12月）

大学トピックス

日越大学気候変動・開発プログラム開講

ベトナムの日越大学（Vietnam Japan University）の入学式が平成30年9月10日に開催され、茨城大学が幹事校を務める気候変動・開発プログラム（修士課程）が開講し、25人の新入生が入学しました。また、同日にあわせて本学と日越大学との間で教育・研究に係る連携を確認する協定書（MOU）が締結されました。



世界湖沼会議で研究・教育の成果を発信

第17回世界湖沼会議（いばらき霞ヶ浦2018）が、2018年10月15日～19日、茨城県のつくば国際会議場などで行われました。本学も後援団体として名を連ねるとともに、三村信男学長が「地球環境の変動と湖沼の未来」というタイトルで基調講演を行ったほか、分科会等での研究成果や展示会ブース出展にも臨みました。



第13回総会、及びホームカミングデー2018を開催

平成30年11月17日(土)、水戸キャンパス図書館ライブラリーホールにおきまして、第13回総会が開催されました。総会は土田惣一会長の挨拶に始まり、「平成29年度事業報告及び収支決算について」、「平成30年度事業計画案及び予算案について」及び「平成30・31年度役員について」の3件の議事が諮られ、それぞれ満場一致で承認されました。

総会後は、会場を福利センター(大学生協食堂)に移し、「ホームカミングデー2018」が総勢173名の参加のうえ盛大に開催されました。今回のホームカミングデーには、水戸市をホームタウンとする男子プロバスケットボールBリーグ(B2)の茨城ロボッツで活躍されているOGの佐々木さんや、クラフト(手作り)納豆の販売を展開する株式会社納豆で代表取締役を務めるOBの宮下さんなど多彩な卒業生も参加されました。会場にはクラフト納豆の試食コーナーを設け、最高級の納豆に舌鼓を打つ参加者がたくさんおりました。



クラフト納豆試食コーナー

「ふくろう会～母校をなつかしむ会～」のみなさまが来学

平成30年11月9日、うばら寮(水戸キャンパス女子寮)に入寮されていた卒業生のみなさま10名が本学を来学されました。

当日は生憎の雨でしたが、整備されすっかり様変わりしている水戸キャンパスに驚いた様子でした。

教育学部のご出身の方が多いことから、荒川智教育学部長を表敬訪問したのち、図書館の展示を見学しました。

大学生協の食堂で昼食後、インフォメーションセンターにて、偶然にも三村信男学長にお会いしたみなさんは、当時の学生生活について聞かれると、当時の寮の様子など思い出しに花を咲かせていました。



三村学長と記念撮影@インフォメーションラウンジ

茨城大学同窓会連合会役員

名誉会長	三村 信男	(茨城大学 学長)
顧問	尾崎 久記	(茨城大学理事・副学長(学術統括))
顧問	太田 寛行	(茨城大学理事・副学長(教育統括))
顧問	能島 征二	(日本芸術院 会員)
		(公益社団法人日本美術展覧会 副理事長)
		(公益社団法人日本彫刻会 常務理事)
会長	外山 彬	(教育学部同窓会 会長)
副会長	土田 惣一	(文理・人文学部同窓会 会長)
副会長	久保田 益充	(理学部同窓会 会長)
副会長	杉田 龍二	(多賀工業会 会長)
副会長	福地 省行	(農学部同窓会 会長)
代表幹事	齋藤 英敏	(教育学部同窓会 会計部)
幹事	鈴木 章史	(文理・人文学部同窓会 副会長兼幹事)
幹事	渡邊 将司	(教育学部同窓会 会計部)
幹事	山村 靖夫	(理学部同窓会 常任幹事)
幹事	清水 淳	(多賀工業会 理事)
幹事	黒田 久雄	(農学部同窓会 幹事)
会計監事	鈴木 忠和	(理学部同窓会 副会長)
会計監事	糟谷 政和	(文理・人文学部同窓会 理事兼幹事)

平成29年度事業報告

年月日	事業項目	内容
H29/10/18	第38回幹事会	①第12回茨城大学同窓会連合会総会の議事について ②大学と同窓会の意見交換について(継続検討) ③ホームカミングデーの実施について ④第12号会報の発行について
H29/11/11	第12回総会 ホームカミングデー2017	①役員交代について ②平成28年度事業報告及び収支決算について ③平成29年度事業計画案及び予算案について ※ホームカミングデー2017の共催(共催金5万円)
H29/11/22	「茨城大学基金」への寄附	5万円を寄贈
H30/ 3/ 1	会報「第12号」発行	発行部数:5,000部 卒業生・修了生への配付
H30/ 5/31	第39回幹事会	①ホームカミングデーの共催について ②創立70周年・創基150周年事業について ③同窓会費徴収方法の検討について(継続検討)
H30/ 7/26	第40回幹事会	①ホームカミングデー2018について ②創立70周年記念講演会@東京について ③茨城大学と同窓会連合会及び学部同窓会との意見交換について
H30/ 9/26	第12回 茨城大学と同窓会連合会及び学部同窓会との意見交換会	①ホームカミングデー2018について ②創立70周年記念講演会@東京について ③茨城大学と同窓会連合会及び学部同窓会の課題について

平成29年度収支決算 (会計期間: H29.10.1 ~ H30.9.30)

収入			支出		
事項	決算額	備考	事項	決算額	備考
1 繰越金	1,107,964	円	1 管理費	149,712	円
2 会費	250,000	同窓会連合会会費 (5学部同窓会×5万円)	(1) 通信費	16,750	会報郵送 3,700 第13回総会案内発送 13,050
3 事業費	0	総会後の懇親会をホームカミングデーに組み込んでいるため、会費等の収入は無し	(2) 印刷費	113,400	会報 5,000部印刷
4 預金利息	10	2月分・8月分	(3) 事務費	19,562	振込手数料 11/22 864 振込手数料 1/4 216 振込手数料 3/2 540 帯電 1/4 3,942 生花 1/4 14,000
合計	1,357,974		2 事業費	108,600	
			(1) 会議費	8,600	役員との懇談会費
			(2) 交際費	0	平成30年度銀行同窓会は開催されず
			(3) 寄附金	50,000	茨城大学基金への寄付
			(4) 共催金	50,000	ホームカミングデー2017の共催費
			3 予備費	0	
			合計	258,312	
			残額	1,099,662	(平成30年度へ繰越)

平成30年度事業計画

年月日	事業項目	内容
H30/10/26	第41回幹事会	①第13回茨城大学同窓会連合会総会議事について ②大学と同窓会の意見交換について(継続検討) ③ホームカミングデーの実施について ④第13号会報の発行について
H30/11/17	第13回総会 ホームカミングデー2018開催	①平成29年度事業報告及び収支決算について ②平成30年度事業計画案及び予算案について ③平成30・31年度役員について 大学との共催事業(共催金5万円)
H30/11/30	「茨城大学基金」への寄附	55万円を寄贈 (内訳:創立70周年事業50万円、大学全体5万円)
H31/ 3/ 1	会報「第13号」発行	発行部数:5,000部(案) 卒業生・修了生への配付を予定
H31/ 5/	第42回幹事会	【主な議題】創立70周年記念講演会@東京について
H31/ 8/	第43回幹事会	【主な議題】茨城大学と同窓会連合会及び学部同窓会との意見交換会について
H31/ 9/	第13回 茨城大学と同窓会連合会及び学部同窓会との意見交換会	

平成30年度予算 (会計期間: H30.10.1 ~ H31.9.30)

収入			支出		
事項	決算額	備考	事項	決算額	備考
1 繰越金	1,099,662	円	1 管理費	160,000	円
2 会費	250,000	同窓会連合会会費 (5学部同窓会×5万円)	(1) 通信費	30,000	会報郵送、総会案内 発送等
3 事業費	0	総会後の懇親会をホームカミングデーに組み込んでいるため、会費等の収入は無し	(2) 印刷費	120,000	会報 5,000部印刷
4 預金利息	10	2月分・8月分	(3) 事務費	10,000	消耗品、振込手数料
合計	1,349,672		2 事業費	640,000	
			(1) 会議費	10,000	役員との懇談会費
			(2) 交際費	30,000	職域同窓会総会等経費
			(3) 寄附金	550,000	茨城大学基金への寄付 (周年事業50万円、大学全体5万円)
			(4) 共催金	50,000	ホームカミングデー2018の共催費
			3 予備費	549,672	
			合計	1,349,672	

※ 2019/10/26 創立70周年記念講演会@東京を開催。(一橋講堂)



茨城大学同窓会連合会事務局
(茨城大学社会連携センター事業推進課内)
〒310-8512 水戸市文京2-1-1
電話: 029-228-8438 FAX: 029-228-8089

茨城大学HP
<http://www.ibaraki.ac.jp/>
茨城大学同窓会連合会HP
<http://www.ibaraki.ac.jp/generalinfo/alumnus/union/>